

■みんなでかんさつ隊 定例観察会 「バッタのジャンプ大会」

日時／平成 27 年 9 月 19 日(土) 10:00~12:30

場所／長柄橋南詰 淀川河川公園 天候／晴れ後薄曇り

スタッフ／8 名

参加者／大人 4、子供 5 名 合計 9 名

観察内容／数日前まで雨がぱらつく天気でしたが、観察会当日はいい天候に恵まれました。

まず、参加者が河川敷の草むらに入ると、バッタがたくさん飛び出しました。最初の 45 分間はみんな一生懸命にバッタを追いかけてました。上手に捕まえられたり、大きなバッタを取り逃がして残念がったりで、大いに盛り上が



りました。この日、スタッフを含め見つけたバッタの仲間は、トノサマバッタ、クルマバッタモドキ、マダラバッタ、イボバッタ、ショウリョウバッタ、オンブバッタの 6 種類でした。バッタ以外の直翅目では、コバネイナゴ、キリギリス、オナガササキリ、ホシササキリ、セスジツユムシ、エンマコオロギ、ツツレサセコオロギがみつかりました。

りました。この日、スタッフを含め見つけたバッタの仲間は、トノサマバッタ、クルマバッタモドキ、マダラバッタ、イボバッタ、ショウリョウバッタ、オンブバッタの 6 種類でした。バッタ以外の直翅目では、



ジャンプ大会で一番遠くまで飛んだのはトノサマバッタのみで 20.5m でした。採集したバッタの名前やオスメスの見分け方、住んでいるところの違いなどの説明の後、表彰式をおこない表彰状と手作りのメダル、ショウリョウバッタの切り絵のお土産を渡して解散しました。また、この日 9 種類のバッタの仲間(直翅目)を採集した男の子に「いちばんたくさんあつめたで賞」を贈りました。

